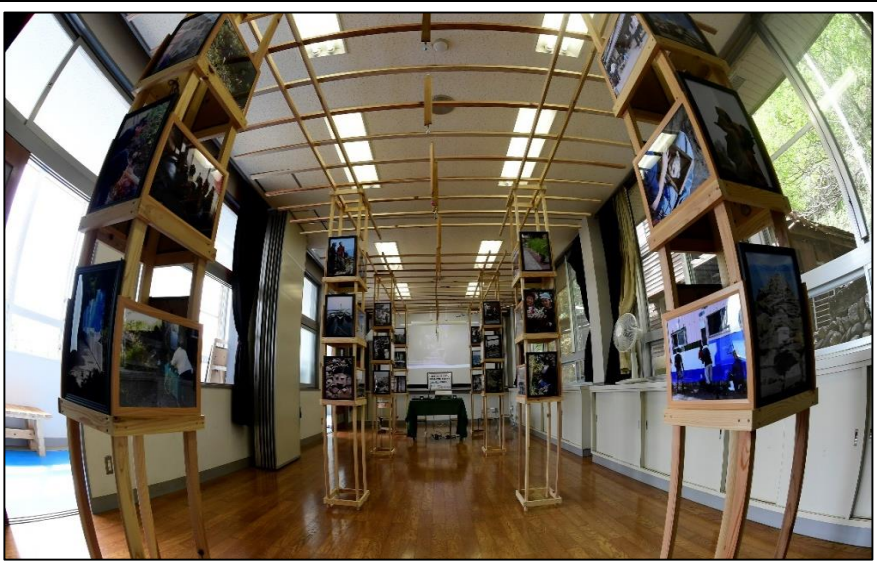


＜活動報告書＞

フリガナ		カガワケンリツタドツコウトウガッコウ ケンチクカ
①団体名・学校名		香川県立多度津高等学校 建築科
②担当者	フリガナ	
	氏名	
	所属 役職	
	TEL	
	E-mail	
③申請テーマ		瀬戸内国際芸術祭2022に向けての取り組み
④活動期間		令和4年4月 ～ 令和4年12月
⑤活動内容を記載		瀬戸内国際芸術祭は3年に一度行われ、2022年度は5回目の開催となります。その中の島の一つである高見島は4回目の開催となり、私たち多度津高校もずっと関わってきました。そこで今回も建築科らしい取り組みを考え、「建設×環境×地域」をテーマとして実践していこうと考えています。 ◎瀬戸内国際芸術祭2022【秋会期：9月29日～11月6日】 【建設】とものづくり （企業と連携したベンチの製作、展示場の整備、古民家の活用、ものづくりワークショップ） 【環境】を考えた取り組み （林業等の見学会、県産木材や古材の利用、古民家の活用、SDGsの取り組み） 【地域】との連携 （多度津町、高見島、瀬戸内国際芸術祭推進課、こえび隊、さざえ隊との連携）
⑥活動費用合計		約310,000円
⑦別紙説明資料の有無		ある（活動報告動画） ・ なし

＜活動状況写真＞

【写真1】 	（状況説明） 写真の展示台を考えているところです。高さや大きさ、また展示枚数を設定しました。場所は学校の作業室ですが、ユニットで製作し、現地で組み立てました。（展示台は4月から7月の活動でした）
【写真2】 	（状況説明） 県産のヒノキを利用してベンチを製作しました。座面の高さや幅はみんなで相談して設計しました。座面は島をイメージした模様をレーザー加工機で彫刻しています。最終的に以下の通り完成し、寄付しました。（ベンチは7月から9月の活動でした） 【高見島】※多度津町 ベンチ…10脚、机…5台 消毒液台…2台 【栗島】※三豊市 ベンチ…5脚
【写真3】 	（状況説明） 現地（多度津町高見島）の展示場です。旧高見島小・中学校が会場になりましたが、視聴覚室を利用しました。これまで活動してきた約100枚の写真を展示し、多くの来場者が訪れました。（瀬戸内国際芸術祭2022秋会期9月29日～11月6日に展示しました。）